

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

契約担当官代理
航空自衛隊第 1 1 飛行教育団
契約班長 太田 雄介

1 工事概要

- (1) 工 事 名 飛行場標識塗装等工事
- (2) 工 事 場 所 航空自衛隊静浜基地
- (3) 工 事 内 容 本工事は、以下の工事を行うものである。

・概要：飛行場標識の除去及び塗装

- (4) 工 期 契約締結日 ～令和9年3月31日
- (5) 本工事は、工事内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和 2 2 年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「土木一式」でA級、B級又はC級の格付を受けていること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者（（2）の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び申請書記載の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時点までの期間に南関東防衛局長から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第150号28.3.31）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者でないこと。
- (7) 情報保全にかかる履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

【契約金額が4500万円以上（建築一式9000万円以上）の場合は、(8)を適用】

- (8) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を当該工事に専任で配置できること。
 - ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】
 - イ 過去 1 5 年の間に同類と認める工事の経験を有する者である（原則、着工から完成まで従事している。）。
なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。）の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。
 - ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

- (1) 担当部隊等
〒4 2 1 - 0 2 9 3 静岡県焼津市上小杉 1 6 0 2
航空自衛隊第 1 1 飛行教育団（静浜基地）会計隊契約班（太田）
TEL 0 5 4 - 6 2 2 - 1 2 3 4（内線 2 8 7, 3 2 2）
FAX 0 5 4 - 6 6 2 - 1 4 5 2

- (2) 入札説明書等の交付
 - ア 令和8年7月14日 から 令和8年9月2日 まで(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という)を除く。)の毎日、午前8時15分から午後5時まで。
 - イ 交付場所
(1)に同じ
 - ウ 交付書類
入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの
 - エ 交付方法
手交
なお、公告とともに公示している場合は、静浜基地ホームページの調達情報から入手可能である。
- (3) 申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等
 - ア 提出期限
令和8年8月18日 午後5時00分
 - イ 提出方法
持参又は郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)する。
- (4) 入札書等の提出期限等
 - ア 提出期限
令和8年8月31日 午後5時00分
 - イ 工事費内訳明細書
工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。
 - ウ 提出方法
持参又は郵送等
- (5) 開札の場所及び日時
 - ア 日時 令和8年9月3日 午前10時00分
 - イ 場所 航空自衛隊静浜基地 厚生センター1Fロビー

※ 入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書(入札説明書第7項第1号に示すもの)又はその写しを提出する。

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金
免除
- (3) 契約保証金
納付。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する。
なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1(落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3)以上とする。
- (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
 - ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、そのものにより当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあつて著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者を落札者として行うことがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 契約書作成の要否
要
- (9) 適用する条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項建設工事請負契約条項、適用契約条項及び暴力団排除に関する特約条項(工事契約書)を適用する。
- (10) 資料のヒアリングを行う場合がある。
- (11) 関連情報を入手するための照会窓口
3(1)に同じ
- (12) 競争参加資格の級別の格付けを受けていない者の参加
2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付けを受けていない者も3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付けを受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (13) 詳細は入札説明書による。

入 札 書

令和8年9月3日

契約担当官
航空自衛隊第11飛行教育団
会計隊長 針山 恵 殿

貴通知、公告に対し、入札及び契約心得・契約条項等承知の上、下記のとおり提出します。

住 所
会 社 名
代表者氏名
電話番号

件 名	飛行場標識塗装等工事					
工 期	契約締結日～令和9年3月31日					
工 事 場 所	航空自衛隊静浜基地					
品 名（件名）	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費		1	式			産業廃棄物収集運搬費含む。
共通仮設費		1	式			
現場管理費		1	式			
産業廃棄物処理処分費		1	式			
一般管理費等		1	式			
法定福利費相当額		1	式			
	以下余白					
工事価格（入札金額）		(税抜)				

一 般 競 争 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和 年 月 日

契約担当官
航空自衛隊第 1 1 飛行教育団
会計隊長 針山 恵 殿

住 所 :

商号又は名称 :

代 表 者 氏 名 :

令和8年7月14日 付けで入札公告のありました 飛行場標識塗装等工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。
なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 入札説明書5(2)に定める防衛省競争参加資格（資格審査結果通知書）の写し
- 2 入札説明書6(2)アに定める同種の工事の施工実績を記載した書面
- 3 入札説明書6(2)イに定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面

以上

同種の工事の施工実績

会社名：

工 事 名 称 等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	施 工 場 所	(都道府県名、市町村名を記入する。)
	契 約 金 額	(百万円単位で記入する。)
	工 期	年 月 ～ 年 月
	受 注 形 態 等	単体 / JV (出資比率)
工 事 概 要	構 造 形 式	
	規 模 ・ 寸 法	
	使用機材・数量	
	施 工 条 件	(市街地・軟弱地質等)
	そ の 他	
CORINS登録の有無		有 (CORINS登録番号) ・ 無

- 注： 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。
- 2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。
- 3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関（防衛施設局及び防衛施設支局を含む。）の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。

配置予定の技術者

会社名：_____

項 目		主任技術者又は監理技術者
氏 名		
最 終 学 歴		(学校名、学科名及び卒業年次を記入する。)
法令による資格・免許		(施工管理技士、建築士等の名称及び取得年月、監理技術者資格の取得年月日、登録番号及び登録会社並びに監理技術者講習の年月日及び修了証番号を記入する。)
工事の 経験の 概 要	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 事 場 所	(都道府県名、市町村名を記入する。)
	契 約 金 額	(百万円単位で記入する。)
	工 期	年 月 ～ 年 月
	従 事 役 職	(現場代理人、主任(監理)技術者等の名称)
	工 事 内 容	
	CORINS登録の有無	有(CORINS登録番号) ・ 無
申請時 におけ る他の 工事の 従事状 況 等	工 事 名	
	発 注 者 名	
	工 期	年 月 ～ 年 月
	従 事 役 職	(現場代理人、主任(監理)技術者等の名称)
	本工事と重複する 場 合 の 対 応 措 置	
	CORINS登録の有無	有(CORINS登録番号) ・ 無

注：1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。

2 CORINS登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINSの登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。

3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(防衛施設局及び防衛施設支局を含む。)の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。

※工程表は、契約担当が必要と認める場合、徴取

別紙様式第 4
(用紙 A 4)

工 程 表														
												工事名：		
												会社名：		
項目	単位	数量	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
			10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20
■工程管理に対する技術的所見														

誓 約 書

契約担当官
航空自衛隊第 1 1 飛行教育団
会計隊長 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
電 話 番 号

弊社は、過去 5 年間に防衛省発注の工事（業務）を完成（完了）・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事（業務）を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

別紙様式第 6

(用紙A4)

(和暦) 年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第11飛行教育団

会計隊長 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電話番号

弊社は、本工事（業務）を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員（持分会社にあっては社員を含む。）、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

工事費(業務費)内訳明細書

入札件名： 飛行場標識塗装等工事

工事場所： 航空自衛隊静浜基地

工 期： 契約締結日 ～ 令和9年3月31日

令和 年 月 日

(提出業者)

住所

会社名

代表者名

細目別内訳書

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金 額	備 考
1 標識塗装						
(1) 標識塗装(白色) ビーズ散布有	JIS K 5665(水性)1種 A 白色	7,949.53	m ²			
(2) 標識塗装(白色) ビーズ散布無	JIS K 5665(水性)1種 A 白色	55.82	m ²			
(3) 標識塗装(黄色) ビーズ散布有	JIS K 5665(水性)1種 A 黄色	94.65	m ²			
(4) 標識塗装(黄色) ビーズ散布無	JIS K 5665(水性)1種 A 黄色	614.24	m ²			
2 撤去工事						
(1) 既存標識除去	標識塗装(白色及び黄色)	8,714.24	m ²			
3 発生材処分						
(1) 発生材積込		1.0	式			
(2) 発生材運搬		1.0	式			
(3) 発生材処分		1.0	式			
小計						

仕 様 書

- 1 工事件名：飛行場標識塗装等工事
- 2 工事場所：航空自衛隊静浜基地
- 3 工 期：契約締結から令和9年3月31日
- 4 工事概要：飛行場標識除去及び塗装

施工区分	施工内容	施工数量	単位
滑走路及び誘導路標識除去	ウォータジェット工法	8,714.24	m ²
滑走路標識塗装（白色）	標準塗装工（常温式）	8,005.35	m ²
誘導路標識塗装（黄色）	標準塗装工（常温式）	708.89	m ²

5 一般事項

- (1) 本工事は、本仕様書及び関係法令による他、記載されていない事項は防衛省整備計画局制定の「土木工事共通仕様書」最新版（以下「土木工事仕様書」という。）の規定による。
- (2) 本工事の実施に当たっては、適用を受ける関係法令等（条例を含む。）を遵守し、材料の選定・品質性能の確保・工法の選定・検査方法等を行うものとする。
- (3) 本仕様書及び土木工事共通仕様書に明記なき事項であっても、施工上又は取合い上当然必要と認められる軽微な事項については、請負者の負担において実施するものとする。
- (4) 本工事は、行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条に規定する休日に実施するものとする。
- (5) 本仕様書の内容に疑義が生じた場合並びに現場の収まり及び取合い等の関係で本仕様書によることが困難若しくは不都合な場合は、契約担当官と協議するものとする。
- (6) 本工事に携わる施工者（下請け人を含む。）は、静浜基地への立入り及び静浜基地内での行動は、静浜基地諸規則及び監督官の指示に従うものとする。
- (7) 基地内の既存施設等の保護には十分注意を払うものとし、故意又は過失により破損した場合は、請負業者の負担において原状に修復するものとする。
- (8) 本工事により知り得た自衛隊及び基地に関する情報は、他に漏洩及び転用してはならない。
- (9) 携帯型情報通信・記録機器を持ち込む場合又は使用する場合は、監督官の指示に従い適切な保全処置を行うものとする。
- (10) 本工事に必要な関係書類を作成するパソコン等は、情報流出防止に万全を期するため、ファイル交換ソフトをインストールしていないものを使用すること。

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		特記仕様書	

- (11) 本工事は競争参加資格確認申請書を提出し、競争参加資格に適合した者に対して、入札説明書に示す入札書の提出期限の6日前（行政機関の休日を除く）までに見積参考資料を交付する試行工事である。
なお、「見積参考資料」は、契約書第1条の設計図書ではなく、見積上の参考資料であり、その有効期限は、本工事の開札日までとする。

6 共通事項

- (1) 請負業者は500万円以上の工事を請け負う場合、工事实績情報サービス（CORINS）への登録（（一財）日本建設情報総合センター）を行うものとし、登録期日は、土木工事仕様書1.1.5によるものとする。
- (2) 契約相手方は施工体制の適正化を図るために、「建設業法（第24条の8）」及び「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（第15条）」に基づき、施工体制台帳及び施工体系図を作成し、監督官に提出するとともに、工事関係者が見やすい場所に掲示する。
- (3) 本工事の着手に先立ち、工程表を作成し、監督官の承諾を受けるものとする。
- (4) 火気を使用する場合は、事前に監督官へ届け出るとともに、火気等の取扱いに十分注意し、火災防止の措置を講ずる。
- (5) 発生材の処理等
ア 建設廃棄物の運搬及び置き場（仮置き場を含む。）は、監督官の指示に従うものとする。
イ 建設廃棄物（金属類以外）は、請負業者において処理するものとし、処理する建設廃棄物については、マニフェストの複写を監督官に提出するものとする。
ウ 請負業者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」その他の関係法令による他、「建設副産物適正処理推進要綱（国土交通省事務次官通達）」、「建設工事における再生資源の活用について（防整技第7405号28.4.1）」を遵守して、適正な処理及び再生資源の活用を図るものとする。
- (6) 材料及び品質等
本工事に使用する材料等は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（「グリーン購入法」最新版）」に基づき、環境負荷を低減できる材料の選定に努めるとともに、本仕様書に定める品質及び性能を有するものとする。ただし、JIS若しくはJASのマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- (7) 施工管理
ア 工事写真等
工事写真の撮り方は、「営繕工事写真撮影要領（国土交通省）最新版」を基準とする。

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		特記仕様書	

イ 提出書類

書 類 名 称	定 型	提出
着工届	官側書式	○
施工計画書	任意書式	○
施工台帳	任意書式	○
現場代理人・主任技術者設定通知書 現場代理人・主任技術者略歴書	官側書式	○
使用材料承認願	官側書式	○
施工写真綴	任意書式	○
発生材調書	官側書式	○
工事完成通知及び工事完成検査願	官側書式	○
引渡書	官側書式	○
関係省庁への届出書類	関係法令等の示す書式	○
マニフェスト	A票の写し	○
その他（監督官が指示する書類）	都度示す。	○

7 特記事項

(1) 標識塗装除去

ア 標識の除去は、高圧水を標準とし、アスファルト面に損害を与えないよう除去する。

イ 標識除去後は、使用水及び除去物をバキューム車により吸引し、路面を清掃する。収集した使用水及び除去物は場外搬出处分とし適正な処理を行うものとする。

(2) 塗装工

ア 施工箇所は、次表によるものとし、路面の水分、泥、砂塵及びほこりを取り除き、均一に接着するものとする。

施工箇所	面 積
滑走路標識塗装（白色） ※ヘリスポット等含む	8,005.35㎡
誘導路標識塗装（黄色）	708.89㎡
ガラスビーズ散布	8,044.18㎡

イ 使用材料は、次表の日本産業規格（JIS）に適合したものとする。

材料	規格
路面標示用水性塗料（白色）	JIS K 5665 1種 A
路面標示用水性塗料（黄色）	JIS K 5665 1種 A
路面標示用水性塗料用ガラスビーズ	JIS R 3301 1号

ウ 標識除去をおこなった箇所については、同一日に塗装を実施するものとする。

エ ガラスビーズについては、塗装を行った箇所に均一に散布するものとし付着しなかったガラスビーズは、塗料乾燥後確実に回収するものとする。

(3) 施工日

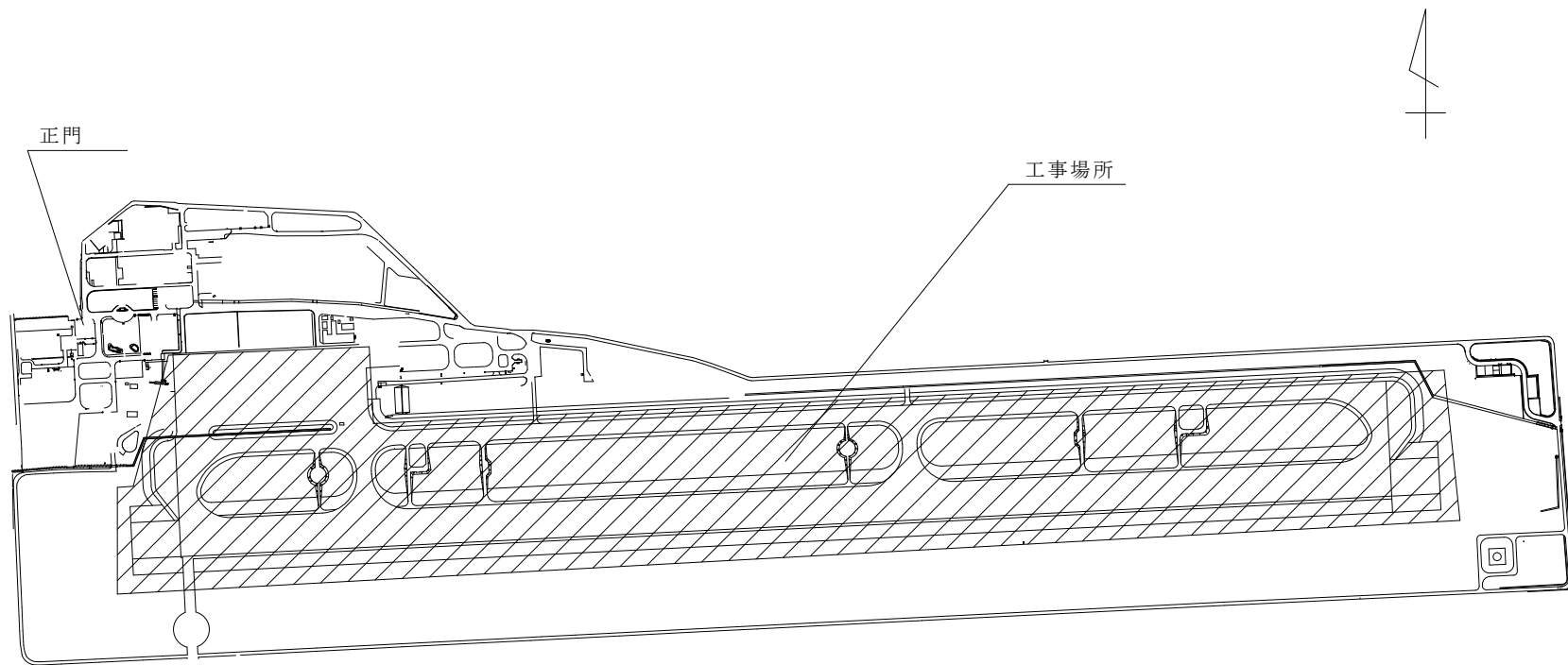
施工日は、土日祝日とし工事工程を組むものとする。施工日の決定については監督官と協議の上、作業日の前週に決定するものとする。ただし資材搬入等の準備については、この限りではないものとする。

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		特記仕様書	

8 設計数量表

名 称	規 格	単 位	施工数量	備 考
標識塗装(白色) ビーズ散布有	JIS K 5665 (水性) 1種 A 白色	m ²	7,949.53	
標識塗装(白色) ビーズ散布無	JIS K 5665 (水性) 1種 A 白色	m ²	55.82	
標識塗装(黄色) ビーズ散布有	JIS K 5665 (水性) 1種 A 黄色	m ²	94.65	
標識塗装(黄色) ビーズ散布無	JIS K 5665 (水性) 1種 A 黄色	m ²	614.24	
既存標識除去	標識塗装 (白色及び黄色)	m ²	8,714.24	
発生材積込		式	1	
発生材運搬		式	1	
発生材処分		式	1	

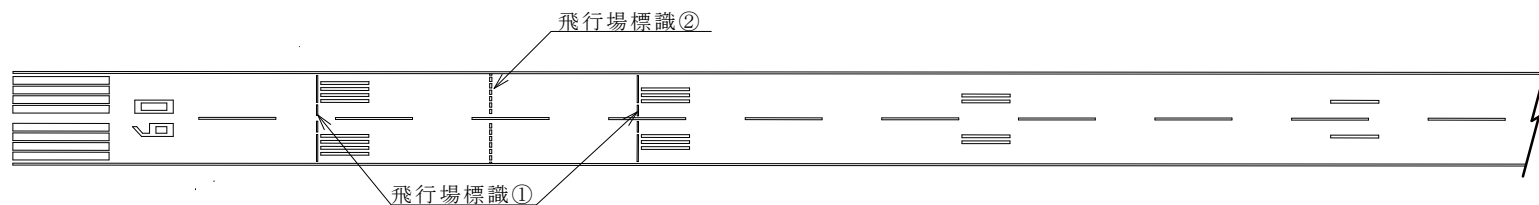
工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		特記仕様書	



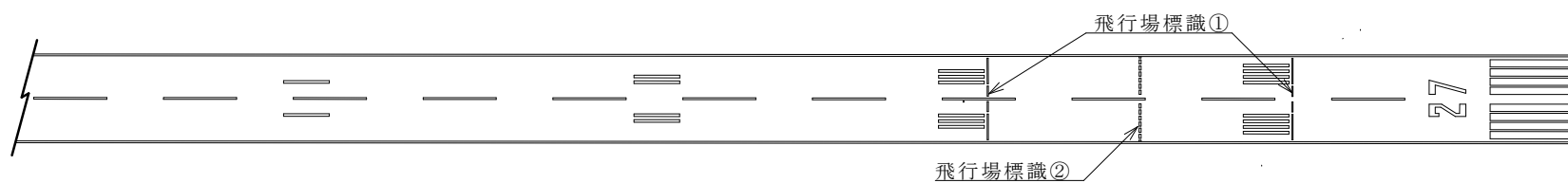
工事場所詳細図

工事関係者以外不許複製

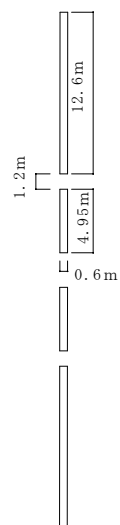
工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	縮 尺	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		図示		1/8



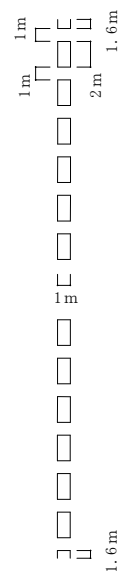
0 9 側滑走路全体図 S=1/5000



2 7 側滑走路全体図 S=1/5000



飛行場標識①
詳細図

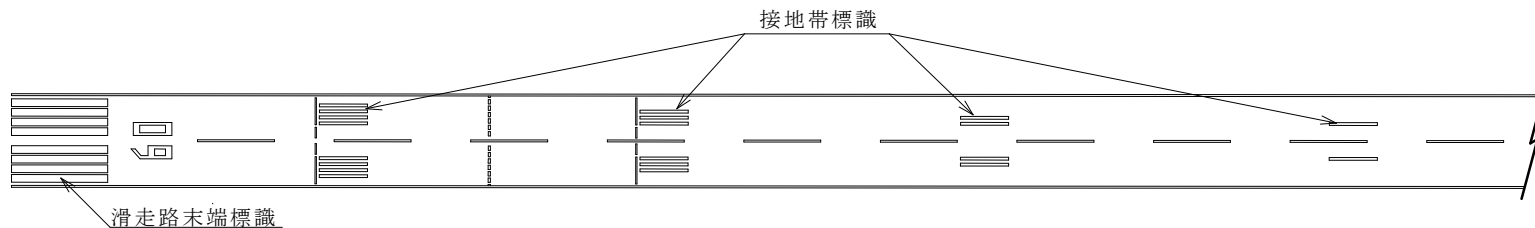


飛行場標識②
詳細図

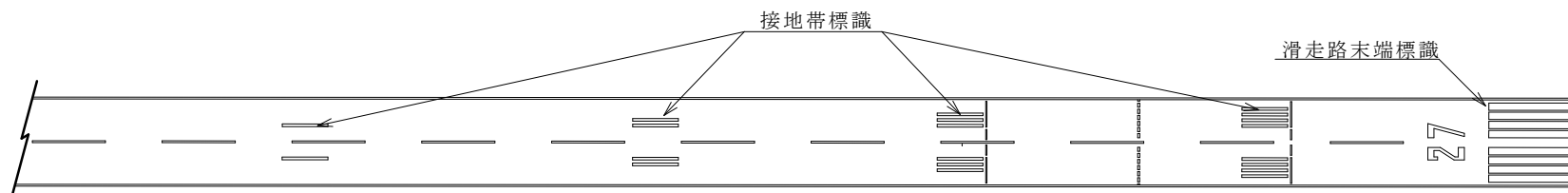
	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
飛行場標識①	84.24 m ²	白	有
飛行場標識②	54.40 m ²	白	有

工事関係者以外不許複製

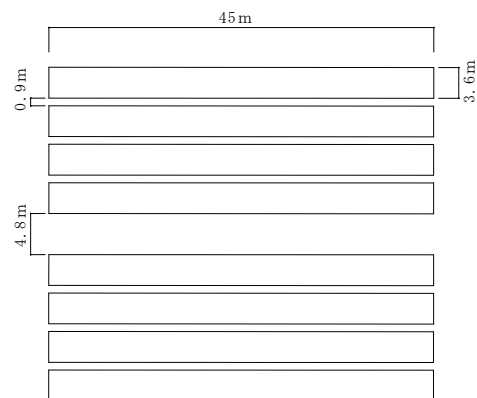
工事件名	図面名称	縮 尺	図面番号
飛行場標識塗装等工事	図示		2/8
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			



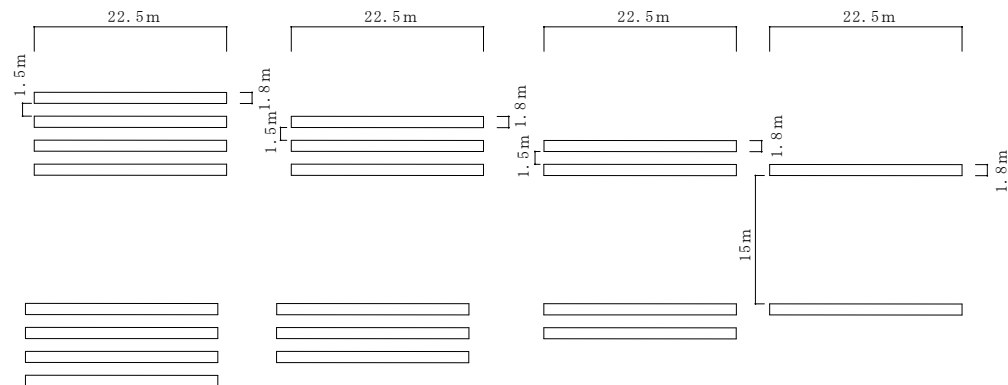
0 9 側滑走路全体図 S=1/5000



2 7 側滑走路全体図 S=1/5000



滑走路末端標識
詳細図



接地帯標識
詳細図

	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
滑走路末端標識	2, 592.00㎡	白	有
接地帯標識	1, 620.00㎡	白	有

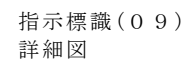
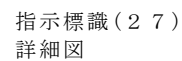
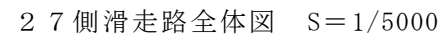
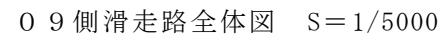
工事関係者以外不許複製

工事件名 飛行場標識塗装等工事
航空自衛隊 静浜基地 施設隊

図面名称
図示

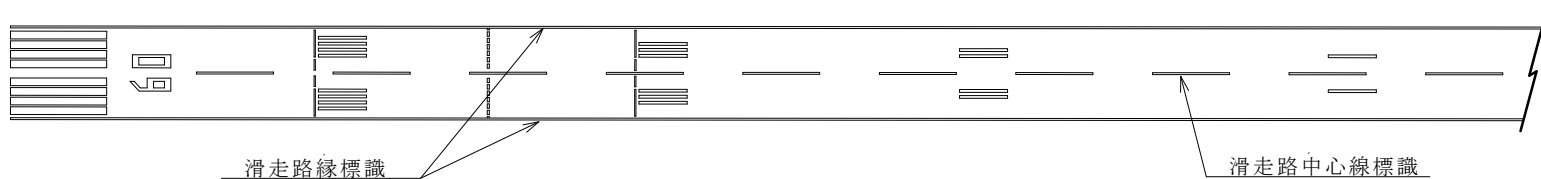
縮 尺

図面番号
3/8

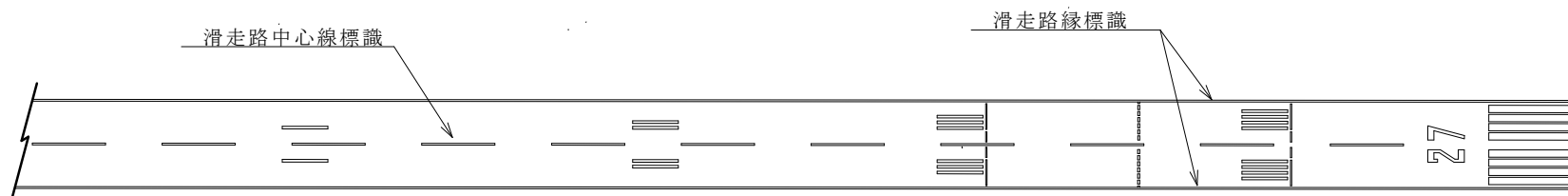


工事関係者以外不許複製

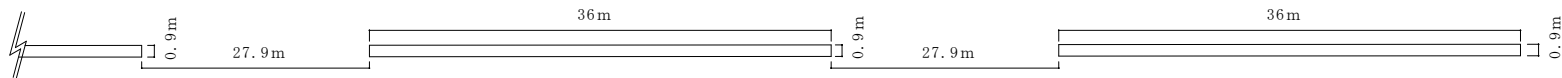
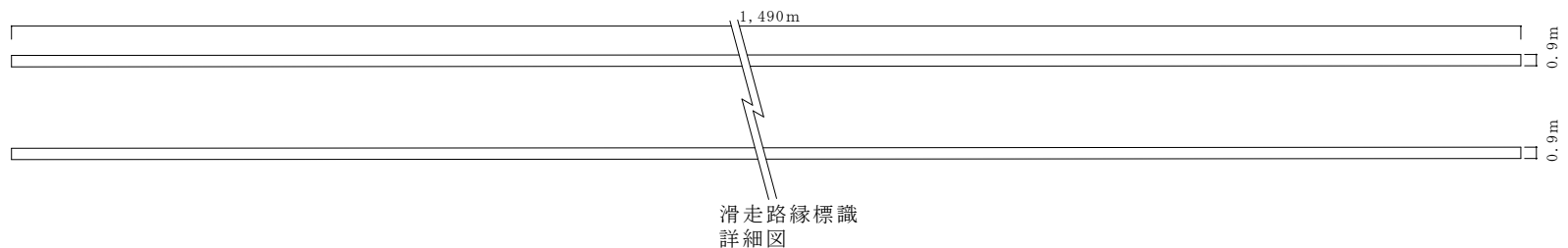
航空自衛隊 静浜基地 施設隊



0 9 側滑走路全体図 S=1/5000



2 7 側滑走路全体図 S=1/5000

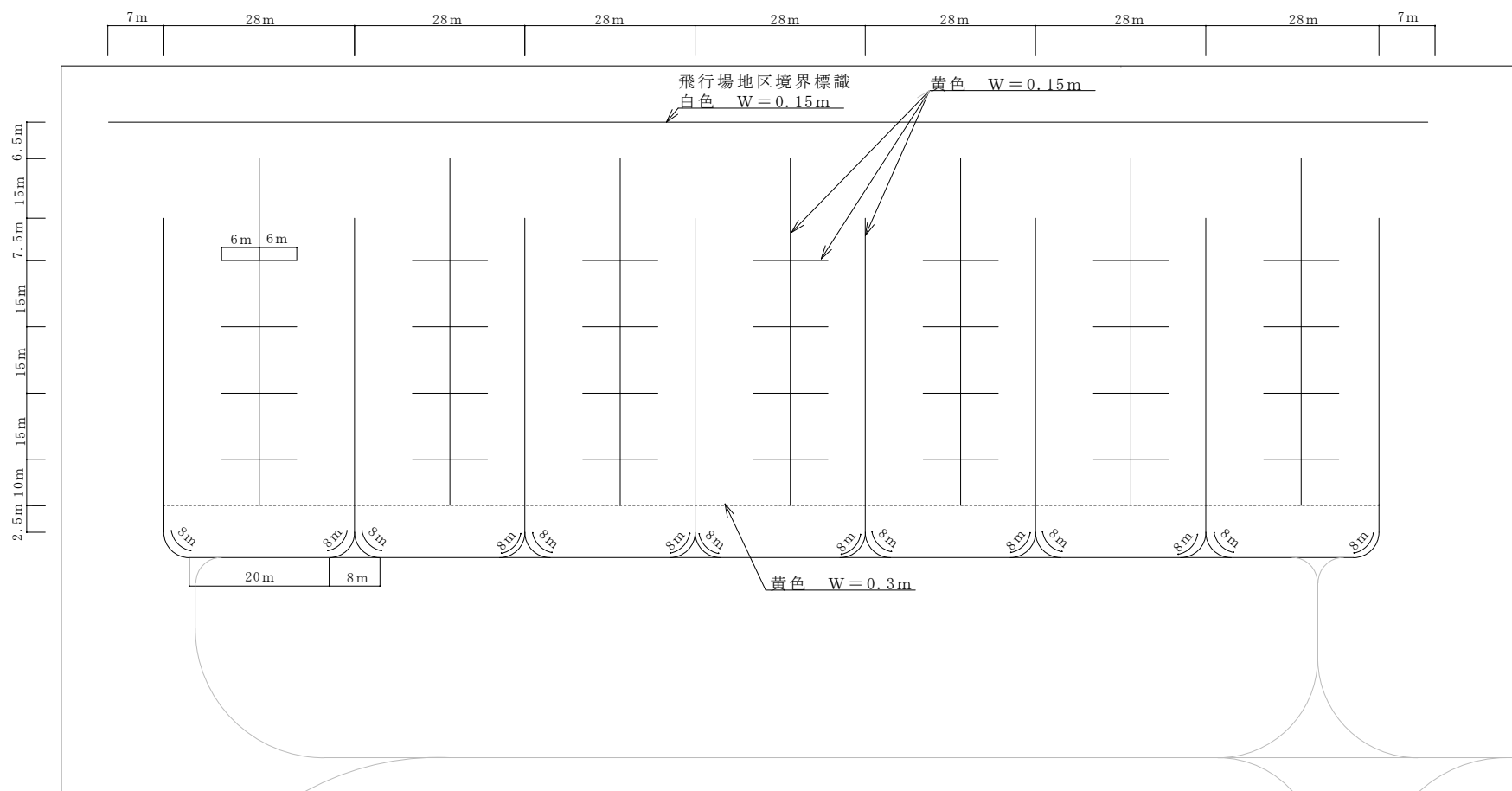


滑走路中心線標識
詳細図

	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
滑走路縁標識	2,682.00 m ²	白	有
滑走路中心線標識	680.40 m ²	白	有

工事関係者以外不許複製

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	縮 尺	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		図示		5/8

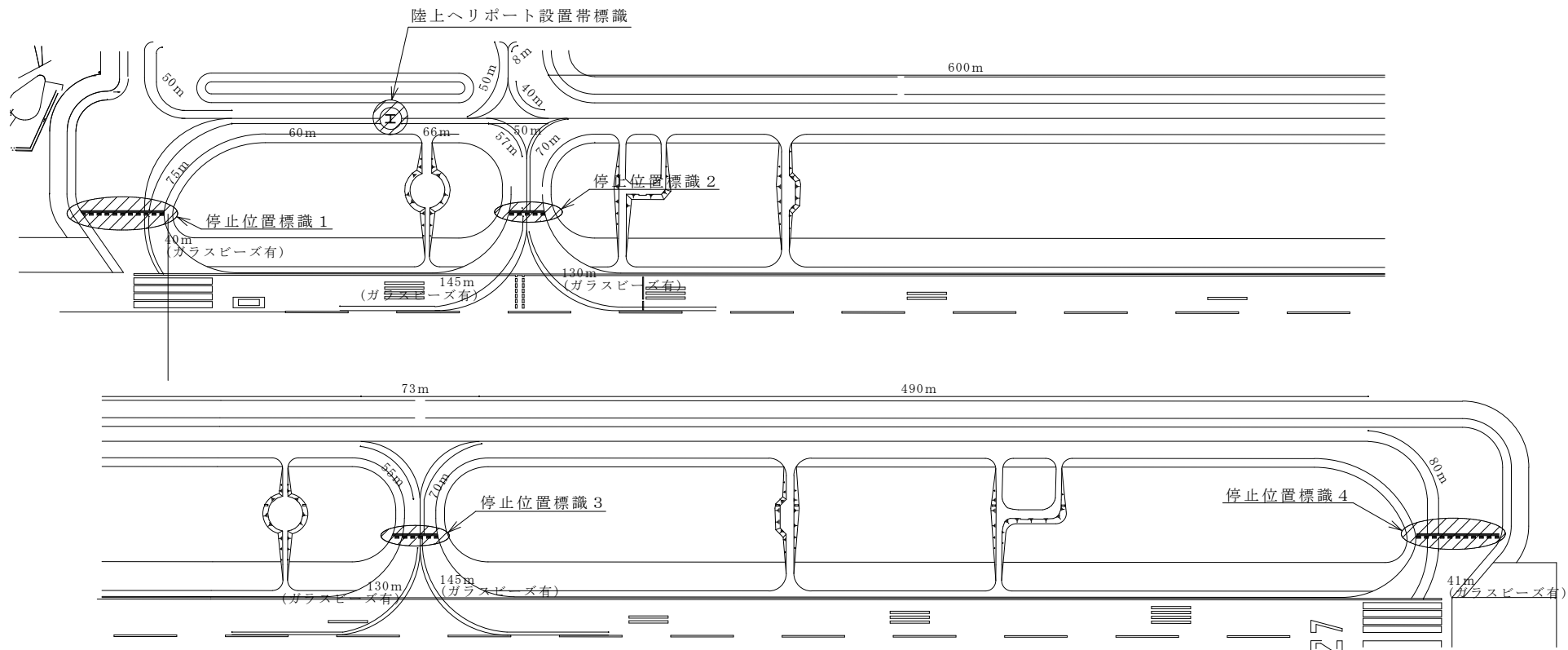


エプロン地区内標識 詳細図

	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
エプロン内標識	2 6 7 . 0 8 m ²	黄	無
飛行場地区境界標識	3 1 . 5 0 m ²	白	無

工事関係者以外不許複製

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	縮 尺	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		図示		6/8



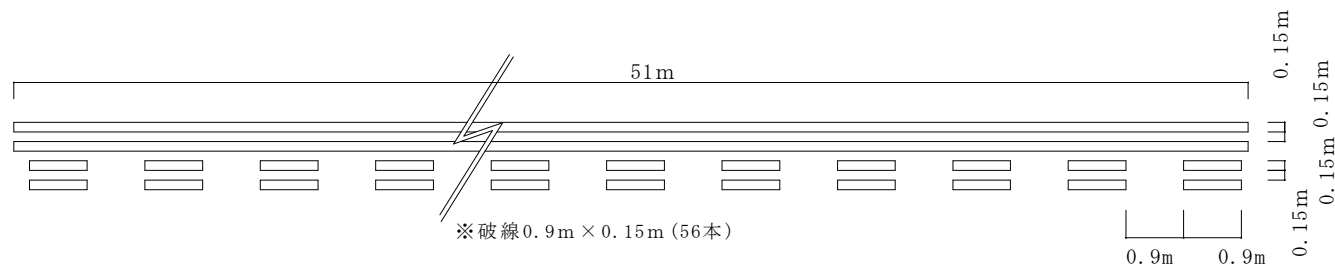
誘導路標識詳細図

誘導路標識
黄色 W = 15 cm

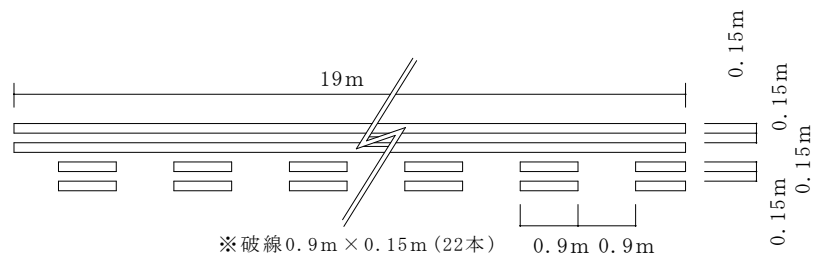
	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
誘導路中心線標識	284.10㎡	黄	無
誘導路中心線標識	94.65㎡	黄	有

工事関係者以外不許複製

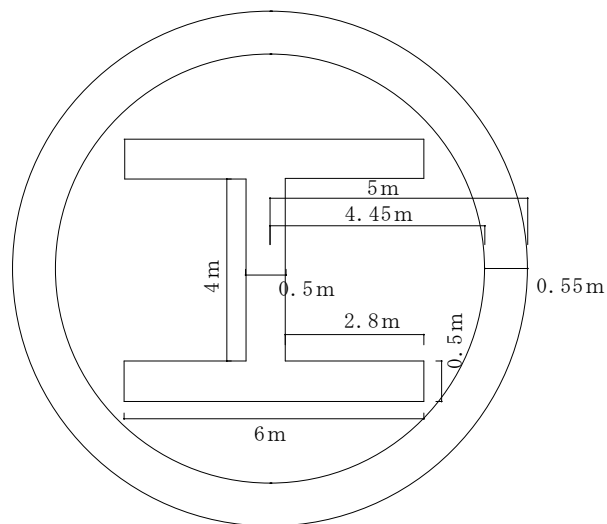
工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	縮 尺	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		図示		7/8



停止位置標識 詳細図1及び詳細図4



停止位置標識 詳細図2及び詳細図3



陸上ヘリポート設置帯標識 詳細図

	施工数量	塗装色	ガラスビーズ
停止位置標識1	22.86㎡	黄	無
停止位置標識2	8.67㎡	黄	無
停止位置標識3	8.67㎡	黄	無
停止位置標識4	22.86㎡	黄	無
陸上ヘリポート設置帯標識	24.32㎡	白	無

工事関係者以外不許複製

工事件名	飛行場標識塗装等工事	図面名称	縮尺	図面番号
航空自衛隊 静浜基地 施設隊		図示		8/8